

日本聴覚医学会

第 10 回 耳鳴・難聴研究会

プログラム・抄録集

開催日時 令和 7 年 7 月 12 日（土）9:30 より

会 場 TKP 東京駅カンファレンスセンター ホール 10A
〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-8-16 新槇町ビル 10 階
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-tokyoeki-central/access/>

開会方法 現地開催のみ

会 費 2,000 円

代表世話人 曾根 三千彦（名古屋大学）

担当世話人 田淵 経司（筑波大学）

担当事務局 〒305-8577
茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
TEL：029-853-3147
FAX：029-853-3147

I. 会員の皆様へ

- (1) 「第 10 回 耳鳴・難聴研究会」ホームページ

https://audiology-japan.jp/kenkyuukai/miminari_nanchou/

- (2) 予め、上記「第 10 回 耳鳴・難聴研究会」ホームページから、「プログラム・抄録集」をダウンロードしてご参加下さい。

- (3) 当日会場で参加費（2,000 円）の納入をお願いいたします。

II. 座長・発表者の皆様へ

- (1) ご担当・ご発表されるセッションの開始 20 分前までのご参加をお願いします。

- (2) 口演時間は 7 分、討論時間は 3 分となります。PowerPoint のスライドサイズは標準（4：3 縦横比）、ワイド画面（16：9 縦横比） どちらでも結構です。

III. 新専門医制度単位

- (1) 会場にお越しの際に会員 IC カードで参加登録を行ってください。

- (2) 特別講演は日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会領域講習（1 単位）に認定されております。入退室時、会員 IC カードを端末にかざして下さい。講演開始 5 分後までに会員 IC カードで入室登録し、かつ講演終了後に退室登録した方は特別講演を受講したと判定され、領域講習受講単位が付与されます。登録をお忘れの場合、また講演途中の入退室は単位が付与されません。

開会の辞 9:30

田渕 経司（筑波大学）

一般演題

第 1 群 9:35～9:55

座長：大石 直樹（慶應大学）

1. ファブリー病 2 症例における聴覚障害の検討

岡野 康仁（筑波大学）

2. 成人両側人工内耳装用者の音声前処理設定による雑音下聴取成績の比較

原 大介（名古屋大学）

第 2 群 9:55～10:25

座長：北原 紘（奈良県立医科大学）

3. がん患者における聴覚閾値上昇とグラスゴー予後スコアの関係（第 2 報 補足的な解析）

松本 信（筑波大学）

4. 耳科・神経耳科分野の疾患と手術における第三の内耳窓効果

北原 紉（奈良県立医科大学）

5. LiD/APD における聴覚過敏性についての検討

木村 佳奈（福岡大学）

第3群 10:40～11:10

座長：坂田 俊文（福岡大学）

6. 人工内耳手術の前後における耳鳴の評価

長谷川 雅俊（名古屋大学）

7. 耳鳴に対する補聴器フィッティング

柘植 勇人（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院）

8. 重度の聴力障害帯域における耳鳴コントロール良好例

野田 和裕（のだ耳鼻咽喉科）

昼食休憩 （11：10～12：10）

総会 12：10～12：20

特別講演 12:20～13:20

座長：田渕 経司（筑波大学）

演題名：「難聴・耳鳴診療の未来」

演 者：神崎 晶

独立行政法人 国立病院機構東京医療センター臨床研究センター

聴覚・平衡覚研究部 聴覚障害研究室 室長

[耳鼻咽喉科領域講習]

耳鳴・難聴研究会を振り返って 13:20-13:25

佐藤 宏昭（京都民医連中央病院）

耳鳴・難聴研究会を振り返って 13:25-13:30

曾根 三千彦（名古屋大学）

閉会の辞 13:30

田渕 経司（筑波大学）